

AIR HUARACHE STUSSY DESERT OAK

Release year : 2000
NIKE AIR HUARACHE LE
Style Code : 609020-221
資料提供 : 260kicx20802

英国でのスマッシュヒットを反映したと伝えられる 記念すべきSTUSSYコラボのファーストモデル

STUSSYとNIKEによる初のコラボスニーカーは2000年に誕生した。そのベースはAIR HUARACHE (エア ハラチ)。NIKEの伝説的なデザイナーであるティンカー・ハットフィールドが手掛け、1991年にお披露目されたアイコン的なプロダクトである。AIR HUARACHEはメキシコの伝統的な履物であるフラッチからインスピレーションを得て、伸縮性に優れたスパンデックス生地を用いたインナーフティ構造を採用。アッパーのフィット性に革新をもたらしたスニーカーとして知られ、現在のストリートでは女性にもファンが多いのが特徴だ。もっともこのSTUSSYコラボがリリースされた当時の国内では、ハイテクランニングシューズ系のスニーカーであればAIR PRESTOやAIR ZOOM SEISMICといった所謂“アルファ・プロジェクト”と呼ばれるスニーカーが主役であった。そうした中でAIR HUARACHEがコラボベースにセレクトされた背景には、当時のヨーロッパにおいてHUARACHEの人気の盛り上がりがあったからだと伝えられている。

ここで紹介する1足は2000年に発売されたSTUSSYコラボのオリジナル。NIKEとストリートブランドによるコラボスニーカーの源流と評しても過言ではない1足だ。ボックスに記されたカラー表記から“DESERT OAK”と呼ばれたカラーウェイで、同じタイミングでグリーン系の“DARK OLIVE”もラインナップされていた。このコラボモデルを提案したのはSTUSSY UKのレジェンドであり、英国にストリートカルチャーを横付かせたマイケル・コッペルマンと、NIKEのフレイザー・クックである。彼らが手掛けたコラボモデルはアッパーにSTUSSYのロゴやグラフィックは描かれておらず、通常販売されるAIR HUARACHEの復刻モデルのようにも見えた。生粋のSTUSSYファンから見れば物足りなさを覚える演出かもしれないが、そのさり気なさ故に使いやすく、2013年のストリートシーンでAIR HUARACHE人気が再燃した際にもSTUSSYコラボが再注目されていた。そうしたストーリーが2021年の復刻モデルに繋がっているのである。

